

目標を具体化する取り組み

新規就農者育成対策事業

事業費／144万円

新たに農業経営を始めたり、就農して間もない皆さんを対象に、3年間の研修費用として営農生活支援資金を支給します。

重点作物生産振興

事業費／1,400万円

市指定の重点作物（ジュース用トマト、タマネギ、アスパラ、スイートコーン、黒豆（黒豆については、品質条件有り））に対し、10㎡あたり1万円の上限で助成します。

※田に作付けした、販売用に限りです。

4 共生の地域・ひとづくりを進める取り組み

県総合防災訓練

事業費／325万円

県と市が主催する防災訓練。関係機関と地域住民が連携して、地域防災力の向上を図ります。南部総合公園を主会場とし、9月26日に開催する予定です。

家庭教育基盤推進

事業費／216万円

本年度から市の単独事業となる「家庭教育支援チーム」。子育て世代をサポートするため、情報誌の編集や学習会の企画などを行います。

市民スポーツ祭開催

事業費／123万円

5月から11月にかけて、スポーツを愛好する団体が主体となって交流を行います。6月27日には、開催イベントが堀金総合体育館で開かれます。24ページに掲載。

3 産業・観光振興と雇用の確保を求める取り組み

中小企業融資預託金外拡大

事業費／8億1,400万円

中小企業者を対象とした「経営安定特別資金」の新設、中小企業振興資金、緊急借換対策資金の貸付限度額を2000万円に拡大するなど、中小企業者を支援します。（詳細は4月7日発行号11ページに掲載）

消費者行政活性化事業

事業費／79万6,000円

消費者被害の相談件数が増加傾向にあります。消費生活相談員の在席日を週2日から3日に拡大するなど、被害防止に取り組みます。詳細は30ページ。

生活保護支援貸付金

事業費／360万円

生活保護申請に基づき、保護金品の支給を受けるまでの間に緊急に資金が必要なものに対して、生活保護支援資金を貸し付けます。

商店街街路灯維持管理経費

事業費／216万3,000円

商店街の街路灯について、維持管理経費の負担軽減と防犯上の安全確保のため経費の一部を補助します。

信州デスティネーションキャンペーン

事業費／500万円

JRとタイアップし県内観光関係者や市町村が一体となって観光キャンペーンを行います。

信州DCイメージキャラクター「アルクマ」くん



完成した明科北保育園

公立保育園整備

事業費／6,451万8,000円

豊科南部保育園の旧園舎解体等と明科北保育園の駐車場整備等を行い（詳細は14ページ）保育園の整備を図ります。豊科南部保育園は平成22年中の完成を目指します。

小中学校施設耐震補強ほか

事業費／3億7,909万7,000円

豊科北小学校の耐震補強工事を引き続き引き続き行い完成を目指します。また、三郷小学校、堀金中学校の耐震補強を行い、施設整備を図ります。



豊科交流学习センターの完成イメージ

豊科交流学习センター事業

事業費／4億9,474万1,000円

22年度中のしゅん工と開館を目指し工事を進めます。

安曇野赤十字病院建設補助

事業費／12億5,105万2,000円

市民の医療環境の充実、高度医療の提供のため安曇野赤十字病院建設支援を行っています。最終年度となり、平成22年12月完成予定です。

穂高給食センター建設事業

事業費／8億2,747万円

施設の老朽化に伴い、給食調理業務の効率化を図りドライシステムを完備した給食センターの建設工事を行い、安心・安全な学校給食の提供を図ります。

子ども手当

事業費／18億6,732万円

次世代の社会を担う子どもを応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に支給を行います。

1 健全財政の確立と効率化に向けた取り組み

本庁舎等建設基本計画策定

事業費／1,000万円

市役所本庁舎の建設地を本年5月末までに決定し、「本庁舎建設計画（仮称）」を秋までに策定する予定です。

電子入札システム連携

事業費／1,500万円

県の電子入札システムと連携することで、入札契約事務の合理化や透明性・公正性の向上を図ります。

2 子育て・教育環境の振興と生活安全確保への取り組み

保育料の見直し

近隣市町村並みの保育料水準とし、子育て世代の負担軽減対策を行います。詳細は9ページ。また、児童クラブ事業の対象学年を小学校3年生から4年生に拡大します。

福祉医療費給付

事業費／4億5,834万円

医療費の自己負担軽減のため、給付対象者を中学3年生まで拡大。県内19市の中で、中学生までを対象とした市は安曇野市と飯田市のみです。詳細は8ページ。